

平成30年度 第1回室蘭市保健福祉推進審議会

日 時：平成30年11月27日（火） 午後7時00分～午後7時30分

場 所：室蘭市役所3階議会第1会議室

出席委員：野尻会長、三浦委員、上田委員、関口委員、廣島委員、山中委員、
藤田委員、政田委員、上野委員、沼田委員、長澤委員

欠席委員：岩浅委員、原田委員、澤田委員、上西委員

事務局：成田保健福祉部長、舛田高齢福祉課長、本野高齢福祉課主幹[地域包括ケア推進]、
今野高齢福祉課主幹、花島高齢福祉課主幹、成田高齢福祉課福祉総務係長、立花
高齢福祉課主査[福祉総務]、木村障害福祉課長、弘瀬生活支援課長、吉田生活支
援課主幹[指導支援]、多喜代生活支援課主幹[相談]、瀧浪子育て支援課長、佐藤
子育て支援課主幹、中澤子育て支援課主幹[子育て相談]、塩越子育て支援課主幹
[子育て相談]、伊賀子育て支援課主幹[療育]、清水健康推進課長、北野健康推進
課主幹、山口健康推進課主幹

傍聴者：0人

1 会議次第

【審議事項】

- (1) 審議会委員改選に伴う会長互選の件
- (2) 審議会委員改選に伴う「室蘭市地域包括支援センター運営協議会」委員選出の件
- (3) 室蘭市自殺対策計画（素案）

【その他】

2 議事の概要記録

<開会>

委員15名のうち11名の出席で、室蘭市保健福祉推進審議会条例第6条第2項の規定により「半数以上の出席」があることから、会議が成立していることを確認。

成田保健福祉部長より挨拶。

【審議事項】

審議会委員改選に伴う会長互選の件

平成30年7月に稲川前会長が解嘱されたことにより会長不在のため、会長の選出を行い、野尻委員が会長に就任した。

審議会委員改選に伴う「室蘭市地域包括支援センター運営協議会」委員選出の件

本審議会の専門部会である「室蘭市地域包括支援センター運営協議会」の委員であった稲川会長が解嘱されたことに伴い、新たな委員として事務局案として野尻会長を提案し、承認された。

室蘭市自殺対策（素案）について

事務局説明

資料「室蘭市自殺対策計画の策定について」及び「室蘭市自殺対策計画（素案）」に基づき、計画（素案）の概要を説明

会 長

ただ今の説明について意見等ございませんか。

委 員：室蘭市の現状について、自殺者の年代別のデータはあるが、時刻のデータをお聞きしたい。特徴的な時刻とか。

事務局：時刻までは抑えていない。

委 員：一般的に具体的な取組みがあまり出でおらず、抽象的な取組みに感じるので、もう少し具体的に現状分析をした中で具体的な対策を検討していただきたい。

事務局：他の自治体の分析の方向性や自殺の時刻等について調べて、また報告する。

委 員：分析の仕方について、全国・全道という中での話になっているが、例えば地域間、都市型のタイプに室蘭市が該当するのかとか、室蘭市はどのようなタイプに分類されるのか。街の構成と自殺の関係の分析についてお聞きしたい。

事務局：分析の仕方については、北海道からのプロフィールを基に分析し、全道と西胆振の2つを見ながら作成している。

委 員：自分が関係している人の中で、自殺関係に参加協力されている方は、割と問題が見えていない気がしている。

今の世代は、どちらかという団体行動というかお付き合いするのが難しいといわれているが、専門的・地域でという中で本当にそういう方々で解決に結びつくのかと思う部分があるので、そこについて教えてほしい。

事務局：策定委員会の中でも支援につながらない方、こぼれている方をどう救っていくか、意見が出ているところ。

すぐ見えるものではないかもしれないが、身近で気付いていただける方を養成するゲートキーパー研修を推進するというので、取り組んでいきたいと考えている。

会 長

他にないようですので、計画について当審議会として了承します。

次にその他として、事務局から何か。

事務局：室蘭市自殺対策計画について、これから室蘭市議会の第4回定例会の民生常任委員会報告及びパブリックコメントを経まして、また、先ほどの質問等を踏まえ再度、ご意見を頂戴したく当委員会を今年度は2回開催させていただきたいと考え

ております。

会 長

それでは、議事を事務局にお返しいたします。

事務局：これもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところ、ご出席いただき、また、熱心にご論議いただきましてありがとうございました。

< 閉 会 >